２．確定給付制度

⑴　簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表　（単位：円）

期首における退職給付引当金	146,711,253
退職給付費用	48,065,912
退職給付の支払額	△　17,725,491
期末における退職給付引当金	177,051,674

⑵　退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用　48,065,912円

（賃貸等不動産の時価等に係る注記）

当法人は高松市屋島中町地区等に寄宿舎等を有している。これらの賃貸等不動産の貸借対照表計上額、当期増減額及び時価は次のとおりである。　（単位：円）

貸借対照表計上額（注１）			当期末の時価（注３）
前期末残高	当期増減額（注２）	当期末残高	
1,251,325,575	95,430,110	1,346,755,685	1,207,555,633

（注１）　貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した額である。

（注２）　当期増減額のうち、主な理由は次のとおりである。

屋島中町男子寮改修工事による増加　136,111,240円

減価償却等による減少（男子寮ほか７箇所）　40,681,130円

（注３）　当期末の時価は、主として路線価及び固定資産税評価額に基づいて合理的な調整を行って算定した金額である。

また、賃貸等不動産に関する平成28年３月期における収益及び費用等の状況は、次のとおりである。　（単位：円）

賃貸収益	賃貸費用（注４）	その他
21,083,825	52,967,303 (7,221,401)	0 (0)

（注４）　「賃貸費用」欄下段（　）内の金額は損益外減価償却相当額を内数として記載している。

（重要な債務負担行為）　（単位：円）

契約内容	主な契約先	翌期以降の債務負担額
香川大学（医病）外来・中央診療棟他改修その他工事	戸田・富田特定建設工事共同企業体	1,592,360,000
香川大学（医病）外来・中央診療棟他改修その他電気設備工事	東光電気工事株式会社	582,030,000
香川大学（医病）外来・中央診療棟他改修その他機械設備工事	三建設備工業株式会社	902,830,000

（単位：円）

契約内容	主な契約先	翌期以降の保証総額
（幸町）学生寮に係る入居保証(注)	積和不動産中国㈱	493,547,040

(注)　入居率が一定水準を下回る場合、その不足相当額を当法人が負担することとなっており翌期以降の保証総額には、入居率が０％の場合の負担額を記載している。

（重要な後発事象）

当該事項はありません。

（固定資産の減損に係る注記）

１．減損を認識したもの

①　医学部敷地

⑴　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

用　　途　医学部敷地

種　　類　土地

場　　所　木田郡三木町大字池戸字穴田1750番地１外

帳簿価額　2,491,720,000円

⑵　減損の認識に至った経緯

市場価格の著しい下落があった。

⑶　減損額のうち、損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳　（単位：円）

区分	土地	計
損益計算書に計上した金額		
損益計算書に計上していない金額	1,305,910,000	1,305,910,000
計	1,305,910,000	1,305,910,000

⑷　回収可能サービス価額

回収可能サービス価額は正味売却価額に拠っている。正味売却価額は、鑑定評価額から処分見込額を控除して算定している。

②　高松町宿舎用敷地

⑴　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

用　　途　宿舎用敷地

種　　類　土地

場　　所　高松市高松町字角屋2284番地１外

帳簿価額　152,310,000円

⑵　減損の認識に至った経緯

市場価格の著しい下落があった。

⑶　減損額のうち、損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳　（単位：円）

区分	土地	計
損益計算書に計上した金額		
損益計算書に計上していない金額	78,900,000	78,900,000
計	78,900,000	78,900,000